

フレンドリーオンライン 芳野中学校便り

第5号②
R4.12.16 発行

一学期お世話になりました。

9月1日に始まった一学期も終わりを迎えようとしています。どの学年も毎月新しいメンバーが加わり、12月末現在、登録者数が二六人となっています。

一学期途中からは、子どもたちの意見を参考にし、ミッションタイムでのコース別学習や午後の自習室の設置など、より参加しやすいプログラムを試行錯誤してきました。いかがでしたでしょうか？



ベシックタイムやクリエイティブタイムに協力してくださっている芳野中（河内中）の先生方、関係学校、保護者の皆様、そして子どもたちへの感謝申し上げます。

トヨタSDGs教室で学ぶ！

12月1日「オンラインでトヨタSDGs教室が行われました。インストラクターの方が「トヨタ自動車が本気で取り組むSDGs」について丁寧に分かりやすくお話ししてくださいました。

子どもたちからも「トヨタは車を作る以外にも自持続可能な社会の取り組みなど幅広い活動をしているんだな」等の感想がたぐひと寄せられました。トヨタ自動車の本気が伝わってきました。これからオンラインで出来る学習を探求していきたいと思います。

わくわく学習を楽しむ！

出前授業という形でオンラインを使い、いろいろな場所から子どもたちにわくわくする内容を配信しています。

一学期は、県立劇場、博物館、現代美術館、動植物園、東消防署などから専門の方のお話や現地の様子を伝えてもらいました。子どもたちは生きた教材や様々な方とのつながることを楽しみにしているようです。



プログラミング学習で鍛えられる！

10月から始まったウエブページ作りを学ぶプログラミング学習。参加している子どもたちは「クラウドの」というサイトを使いながら、徐々に自分の表現したいウエブページを作り始めています。私たち支援員も同じようにレッスンに取り組んでいます



が、子どもたちに比べると…。何度も反復練習を繰り返しながら、必死に頑張っています。しっかりと鍛えていただいています。冬休みも有効に使いたいと思います。

さまざまな筋力トレーニング

月に一回、スクールカウンセラーによる「心すっきのタイム」と芳野中の養護教諭による「心の筋力」が行われています。相手からの行動もの秒ほご待つ心が落ち着くことや、相手の行動に対していろいろな見方、考え方があること、自分の周りには多くの方が関わっていることなど学ぶことが出来ました。心を落ち着かせ、安心できる生活の一助になればと思います。



一学期を振り返って

オンライン学習支援にご理解と協力を賜りありがとうございました。多くの生徒から温かい言葉や感動的な作品をいただき、毎日ほっこりした学習でした。様々な体験や活動を通して成長していく姿を目の当たりにして感動しました。これからも全力でサポートしてまいります。来年もよろしくお願ひします。（支援員・中野）

みなさんのおかげで、フレンドリーオンラインのウエブページ開設、コース別ミッションタイム、プログラミング学習、フレイクアウトルームを使った学年別学習と自習室の設置、NewOneの体験と、新しい取組みにチャレンジでき、充実した一学期でした。よいお年をお迎えください。（支援員・児玉）

子どもたちから教えてもらったり励まされたりした一学期でした。日々勉強です。三学期もよろしくお願ひします。（支援員・久木山）

○芳野中の先生数人にも聞いてみました。「一学期は、教科の本質（論理性）について配信しました。結構子どもたちの反応が良くて、成長しているなあと感じました。」「子どもたちの画面が映っているのか心配などご心配ありますが、自分自身が楽しんで授業配信をしています。」「一学期への反応が増えて嬉しくです。」等な感想をいただきました。

これからの子育て

三学期の配信は1月12日（木）から始めます。今月体験したNewWorkも本格的に実証実験を始め、ウエブページ作りのも仕上げに入ります。3学期の予定表や詳しい内容は、フレンドリーオンラインのウエブページからご確認ください。



フレンドリー
オンライン